

ジュニア 京都観光大使の GO GO 体験レポート

3/7

京都・東山花灯路2015

参加大使 大塚葵さん(西京高等学校附属中学校1年),岡本美鈴さん(西京高等学校附属中学校2年),瀬戸口彩乃さん(桃山中学校2年),高橋京華さん(京都女子中学校2年)



京都に春の訪れを告げる「京都・東山花灯路」。早春の京都の風物詩としてすっかり定着し、3月6日から15日までの期間、東山一帯が行灯や照明の光で彩られました。ジュニア京都観光大使は毎年花灯路のスタッフとして参加しており、今年も着物姿の大使4名が円山公園で活動しました。

当日の天候はあいにくの雨となり、予定されていたいくつかの行事が中止になりましたが、「京都の文化を味わおうとしている人がたくさんいた」(大塚さん)、

「着物の人が多くて、着物が広まってきていると感じた」(岡本さん)と大使が話していたように、着物姿の市民や観光客の方もたくさん会場を訪れていました。

大使たちは、花灯路の散策マップを配布したり、人力車に乗って記念撮影ができるスポットを案内したりと、悪天候の中でも笑顔で「おもてなし」をしていました。

「外国人の人に「Thank you!」と言われて嬉しかった」(瀬戸口さん)、「着物を着て活動ができて、貴重な体験になった」(高橋さん)といった感想が聞かれ、雨の影響で満足には活動できなかったところもありました

が、大使自身も印象に残る体験になりました。

世界があこがれる観光都市・京都。その魅力を一人でも多くの人に知ってもらうため、皆さんも大使たちのように、「おもてなしの心」で観光客の方をお迎えしましょう!

